

今号は、当施設が提供している4つの日中活動サービス(生活訓練・機能訓練・就労グループ・生活介護)の各事業を紹介します。

生活訓練



※生活訓練は『地域生活を営む上で生活能力の維持、向上が必要な高次脳機能障害の方』を対象とし、高次脳機能障害者に特化した支援を提供しています。

※生活リズムの改善、対人技能の向上、代償手段の獲得、体力の向上、注意力・記憶力・遂行機能の向上などを目指します。

今年度は新型コロナウイルス感染症の為、多くの行事が中止となりました。春には、健康維持のための運動習慣の定着や気分転換を目的として、散歩をしました。朝のミーティングでは、1日のスケジュールの確認、その日の目標、トピックスの発表を実施、午後のミーティングでは、1日の振り返りを行っています。他利用者のトピックスを聞きながらメモを取る(注意力・記憶力の訓練)。ミーティングの司会は、主体的に発言できるよう利用者が行い、自発的な発言の機会の提供、他者とのコミュニケーションの取り方(伝え方・話を聞く態度)を考えることを目的に行っています。

また、「おりづる」で行っている(集団スポーツ)では、会場準備～運営、片付けを利用者が自立的にできるよう支援しています。

今後も、利用者が主体となって行事の企画～運営する機会を設ける予定としています。

※1日のスケジュール(例)※

9時～	メモリーノートチェック ミーティング
10時～	ラジオ体操 ウォーキング
10時半～	あけぼの体操
11時～	軽作業
12時～	昼休憩
13時～	認知訓練
14時～	ミーティング 掃除

人の発表を正確に聞き取るのは、難しいなあ…

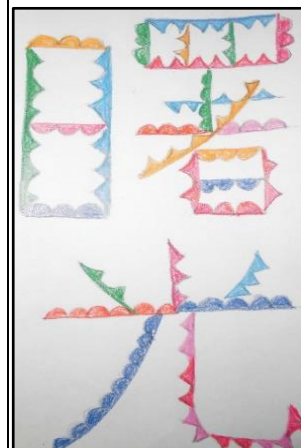
みんな頑張っているなあ♪



～ミーティング～



～行事で記録係を担当～



第73号

令和2年11月1日発行

発行

広島県立障害者
リハビリテーションセンター
あけぼの
〒739-0036
東広島市西条町田口 295-3
TEL (082) 425-1455

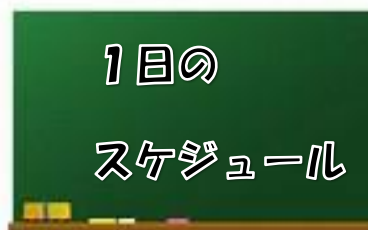


機能訓練

機能訓練では地域生活を営む上で必要な身体機能，生活能力の維持向上，回復を目的に個々の※₁ニーズに応じた訓練を実施，※₂自立した日常生活や社会生活を送ることができるよう支援しています。（外出・買い物訓練，宿泊訓練，パソコン講習，音楽療法，シーツ交換，居室清掃，進路支援など）

※₁ 訓練プログラムは，利用者の進路や目的，身体状況を考えて，適宜，利用者本人と職員が話し合って決定します。

※₂ 日中の訓練時間に限らず，施設で生活すること全てが訓練です。



9 : 00	朝のミーティング	11 : 20	ジムトレーニング
9 : 20	プリント課題	12 : 00	昼食休憩
9 : 30	理学療法	13 : 00	筋トレ&ストレッチ&歩行練習
10 : 00	ウォーキング	14 : 00	午後のミーティング
10 : 30	入浴	14 : 30	個別課題
11 : 00	個別課題	14 : 50	終了

ここでは，自宅復帰を目指している A さんの 1 日を紹介します。



9 : 00

（今日の予定を確認中）



9 : 20

（問題を解いています）



9 : 30

（歩くための準備中です）



10 : 00

（歩行練習中です）



12 : 00

（メニューを 2 種類から
選びました）



11 : 20

（トレーニングに励んでいます）



11 : 00

（パソコン入力）



10 : 30

（入浴，これも訓練ですね）



13 : 00

（午後からも体を動かします）



14 : 00

（午後のミーティング）



14 : 30

（今日は電動車いすの試走です）

就労グループ

就労グループは、あけぼの退所後の地域生活に向けた準備段階として、より実践的な訓練を行っています。就労移行支援利用者に加え、機能訓練及び生活訓練利用者の中で復職を含む就労のニーズのある方が対象です。

模擬的な就労体験の機会を提供することにより、それぞれの目標に向けて、個々の課題（障害に起因する業務遂行の難しさ）と向き合いながら、その解決のための工夫（代償手段であるメモリーノートを業務に応用する方法など）に取り組み、就労に必要な能力（スケジュール管理、マナー、コミュニケーション、体力、集中の持続、自身の苦手とすることを自覚する、メモリーノートの活用など）の向上を図っています。

《訓練内容》 ☆ミーティング

朝 メモリーノートチェック、今日のポイント（目標）確認

午後 今日のポイントの振り返り 良かった点、課題と思われる点の発表

予定把握、食事、金銭、健康管理など生活面も含めて課題を確認し、

対応方法を検討することも意識しています。



☆事務作業

パソコン文書作成、データ入力、
コピー、他事業の課題作成等



書類の仕分け、準備、発送などもあります。

☆身体を動かす作業



資源回収（空き缶、段ボールなど）、
清掃訓練、シーツ配布・回収など

☆軽作業 地元企業から受注した作業を行っています。



すべての作業はあくまでも障
害に対する自己認知を深め、
対策法を身に付けるツールで
あることをお伝えして参加い
ただいています。

《就労支援》

どのような職種が向いているのか一緒に考え、ハローワークや障害者就業・生活支援センター、障害者職業センター、職業能力開発校などの就労支援機関と連携し、就職活動のお手伝いを行います。履歴書の作成や面接の練習も行っています。

《就職状況》・今年度実績 復職 2 名 新規就労（一般職）1 名 福祉的就労（B 型）4 名

生活介護

あけぼのの生活介護は、常時介護を必要とする身体障害・高次脳機能障害のある方を対象に身体介護や高次脳機能障害に対する支援を行いながら、趣味活動や外出などの機会を提供し、豊かで潤いのある生活の実現を支援しています。また、新たな生活の場や地域生活の可能性を探るなど、今後の生活に向けた支援を行っています。

コロナウイルスに伴い、行事縮小・外出自粛となっていました。少人数でフジグランとエディオンにお出かけしました。久しぶりの外出、外食に心躍らせながら楽しむことができました。秋にもメンバーは違いますが、お楽しみ外出で、お寿司を食べに行く予定です。

お楽しみ外出

in

フジグラン & EDION



お好み焼き、アツアツ
でおいしい（＾＾）

4k 放送って、綺麗だね！！



デザートは別腹。焼きたて二重焼き！！



サンサンウィーク・クールウィーク・人生ゲーム

今年度、コロナ禍において生活の新様式が提唱され、あけぼのでも取り入れました。ソーシャルディスタンスを意識しながら「サンサンウィーク」と「クールウィーク」という新たな取り組みを実施しました。サンサンウィーク（春・秋）では気持ちの良い気候の中で、屋外でレクリエーションや体操、散歩をします。クールウィーク（夏）では、「涼」を感じられるような活動（テラスで足浴等）を行っています。また、スポーツレクリエーションを行いました。外出自粛や行事が縮小される中、利用者様に楽しんで生活していただくために、できる限りの工夫をしながら、計画、実施していきます。



気持ちよかった♪



「人生ゲーム」をやってみました。
大盛り上がりでした♪

題字紹介

今回も題字を書いてくださったのは、生活介護利用者の足立一浩さんです。今回は、曙光作成の会議にも参加していただき、原稿にあった挿絵も担当してくださいました。